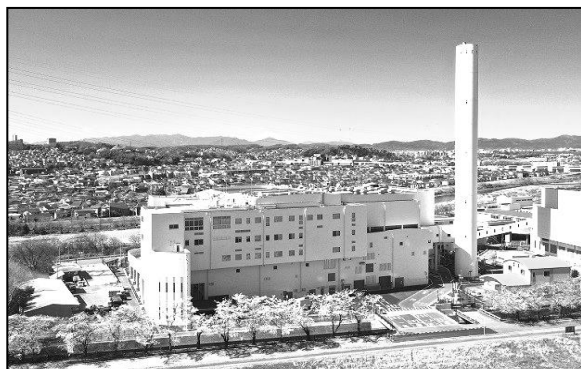


ごみゼロ推進員(廃棄物減量等推進員) のしおり



浅川清流環境組合
(可燃ごみ処理施設)



日野市クリーンセンター
(プラスチック類資源化施設)

令和 6 年 7 月

環境共生部ごみゼロ推進課

廃棄物減量等推進員（ごみゼロ推進員）とは、

「廃棄物減量等推進員（日野市では、「ごみゼロ推進員」と呼んでいます）」は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に位置づけられた、ごみの発生抑制を進めていくための廃棄物減量等推進員制度に基づくものです。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第五条の八 市町村は、社会的信望があり、かつ、一般廃棄物の適正な処理に熱意と識見を有する者のうちから、廃棄物減量等推進員を委嘱することができる。

2 廃棄物減量等推進員は、一般廃棄物の減量のための市町村の施策への協力その他の活動を行う。

ごみ減量には、各地域と行政がきめ細かい情報交換を行いながら地域に密着した啓発活動を行うことが必要です。そのため日野市では、各自治会から推進員のご推薦をいただいております。



ごみゼロ推進員の皆さまは、地域と市を結ぶ窓口です。

市はみなさまの力をお借りして、地域と連携しながらごみ減量施策等を進めていきたいと考えております。ご協力よろしくお願いいたします。

任期は？

任期は2年間となっております。途中で交代しても構いません。

任期中に交代された場合は、変更された旨をごみゼロ推進課にご連絡ください。

具体的にどのような仕事をするのか？

1. 年2回の研修会

推進員のみなさんにできるだけ研修会等にご参加いただき、市のごみ減量の取り組みやごみ処理の現状を学び、市から市民のみなさんをお願いしたい事項を含めて自治会や地域のみなさんにお伝えいただきたい。

例) 自治会等の役員会、班長会などで報告資料の回覧(ごみゼロ推進員のコメントなどがあると効果的です)



ごみ排出量の少なさが全国1位になりました

令和4年度一般廃棄物排出・処理状況調査の結果が環境省より発表され、人口10万人以上50万人未満の市町村で日野市は1人当たりのごみ排出量の少なさが初めて【全国1位】となりました。市民の皆様からごみ減量のご協力をいただき、前年度のごみ量から30.2gを減らしました。市は、平成12年のごみ改革以降、「指定有料ごみ袋の導入」「マイバック運動」「生ごみ減量」「プラスチック類の分別収集」など、様々な減量施策を実施し、現在に至っております。今後も「循環型のごみゼロの社会の実現」に向けて持続的に取り組んで参ります。

可燃ごみへの水銀混入について(令和6年度)

4月21日に可燃ごみに水銀が混入し、浅川清流環境組合の定める公害防止基準値を一時的に超える水銀濃度が測定されました。直ちに周辺地域に環境汚染や健康被害をもたらすものではありませんが、市としては深刻な事態ととらえています。

昨年は6月4日・5日、7月18日、10月18日、11月21日・28日の合計6回も基準値を超過しており、このうち11月28日は焼却炉を一時停止する事態になりました。

- ・ 混入状況によっては、焼却炉を長期間運転停止せざるを得なくなり、ごみの収集ができなくなる場合があります。水銀製品などの混入は厳禁です。適切に処分願います。

【市民の皆さまへ 重要なお願い】

- ・水銀を含むごみ(体温計・血圧計など)は有害ごみで出してください。
- ・有害ごみは他のごみと絶対に混入させないで、袋に入れてプラスチック類ごみの袋の横に置いてください。
- ・ 排出に迷った場合、分からない場合は、ごみゼロ推進課(☎042-581-0444)へお問い合わせください。

「水銀回収キャンペーン」

令和6年7月1日(月)から令和7年3月31日(月)実施中

日野市クリーンセンター等の見学の推進

自治会のみなさんで、ぜひ、施設見学にいらしてください。

実際にプラスチック類資源化施設や可燃ごみ処理施設を見学することによってごみの出し方やごみの分類、分別、資源化の必要性が分かります。

ご予約は、プラスチック類資源化施設についてはクリーンセンター施設課に直接ご連絡をお願いします。 ☎ 042-581-0443

また、可燃ごみ処理施設の見学は、浅川清流環境組合にお願いします。

☎ 042-506-2923

ごみ減量！あなたはどうやってごみ減量する？ ～あなたに出来ること～

あなたに出来ること 1.生ごみ排出時の水分絞り ～ギュッと、ひとしぼり～

生ごみは、水分を絞ってから出してください。

生ごみのひとしぼりは、ごみ減量の効果抜群です

あなたに出来ること 2.食品ロス削減レシピ ～美味しく、楽しく食品ロス削減～

捨てるはずだった野菜の皮やキャベツの芯、ブロッコリーの茎などを
食品ロス削減レシピで美味しく調理！

また残さずに食べることも大切な食品ロス削減です。

あなたに出来ること 3.ダンボールコンポスト ～ごみから良質な肥料へ～

分解された生ごみは、堆肥となり無農薬・無化学肥料で野菜や花を育てることができます。

詳細は次ページにて

あなたに出来ること 4.レジごみ袋の活用 ～マイバッグとして使った後は、ごみ袋に～

「レジごみ袋」はマイバッグを忘れた時やマイバッグに入りきらない
買い物をした時になどにレジ袋代わりに使える、新たな市の指定
収集袋です。プラスチック袋が2枚(レジ袋、指定収集袋)から1枚
(レジごみ袋)に半減し、ごみ減量にもなります。

イオンスタイル多摩平の森・市内セブン-イレブン協力店舗・日野市役所内売店

食品の店おた・サンドラッグ・フーズマーケットさえき多摩平の森

Farmer's market 東京みなみの恵み・J A東京みなみ(七生経済店)・里山耕房くらさわ

社会福祉法人夢ふうせん・スーパーアルプスで販売中！



あなたに出来ること 5.ジモティースポット日野の活用 ～粗大ごみになる前に、リユース(再利用)しませんか～

日野市とジモティーによる実証実験事業！

粗大ごみの中には、まだ利用可能な品物も含まれており、必要な方にとっては貴重な資源です。

あなたに出来ること 6.フードドライブ ～「もったいない」を「ありがとう」へ～

ご家庭で余っている食品を持ち寄っていただき、食品ロスの削減に取り組むとともに、
支援を必要としている方へ有効活用として、ご協力をお願いします。

引き取れないもの：賞味期限が明記されていない食品、賞味期限が切れている、

又は1か月未満の食品、生鮮食品、冷凍食品、開封済みのもの。



【フードドライブ常設窓口】

石田環境プラザ(日野市石田1-13-4) TEL:042-584-3317(直通)

開館時間:午前9時から午後9時

休館日:毎週月曜日・年末年始 ※月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日

あなたに出来ること 7.てまえどり ～おにぎりなど、すぐに食べる商品は手前から～
すぐに食べる商品については、「手前の商品から購入」にご協力をお願いします。



生ごみ減らそう活かそう！大作戦！

ひの de ダンボールコンポスト



日野市イチ押しの、気軽に始められる簡易コンポスト。その実力はかなりのもの。数十キロの生ごみを分解してくれます。分解された生ごみは、堆肥となり無農薬・無化学肥料で野菜や花を育てること



ができ家庭菜園にも、もってこいです。

Youtube 動画

ダンボールコンポスト使い方

【ダンボールコンポストの申し込み方法】

石田環境プラザ (☎・FAX042-581-0444)へ電話またはファクスで。氏名、住所、購入商品(ダンボールコンポストセット、基材)、個数を記入

〈費用〉

・ダンボールコンポストセット

2,440 円⇒自己負担 500 円(市内居住者)

・基材

1,045 円⇒自己負担 250 円(市内居住者)

【生ごみ処理機(器)購入費補助金制度】

ダンボールコンポストの他にも、市では生ごみ処理機器(電気を使用するものは除く)の購入を補助しています。補助額は購入費の 2 分の 1 で、上限額は 10,000 円です(補助回数に制限あり)。申請書類はHPからもダウンロードできます。詳細はごみゼロ推進課まで。



←市HP